

東雲(しののめ)

vol.46(287)

あけましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。また一年間よろしくお願いいいたします。

今年度は冬休みのスタートが例年より遅かった？せいか、年末感があまりない中で新年を迎えました。新しい年が始まって一週間余り、新しい年に新しく始めようと決意したことはきちんと続いていますか？以前はよく聞いた言葉の中に「一年の計は元旦にあり」というのがあります。聞いたことはありますか？実はこの言葉には続きがあって、全体では「一年の計は元旦にあり。一生の計は勤にあり。一家の計は身にあり。」となるのです。つまり、「一生の計画はきちんと仕事をする事で決まる。一家の将来は身の振り方で決まる」ということです。なんと、これは一年限定ではなく、一生の道しるべとなる言葉だったのです。これからは今年一年だけでなく、将来どのようにして

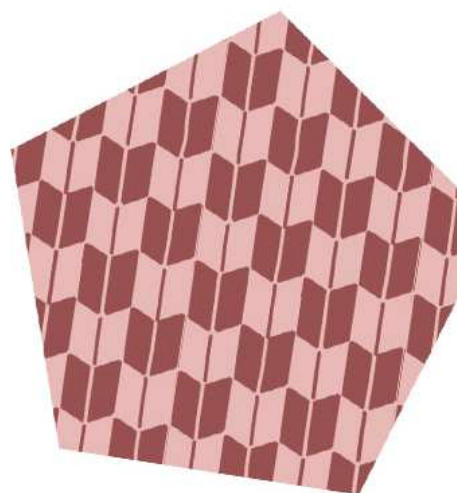


いくかも考えられると、さらによいと思います。まだまだこれから先には、無限の可能性が広がっています。色んな事を夢見て、たくさん目標を作ってください。どんな小さなことでも大きな目標でもいいので、とにかくどんどん書き出してみましよう。その思いを自分の目にするところに書きとめておき、もし実現したら◎を、もう一步というときには○というように振り返ってみるのはどうでしょうか。自分のがんばりを文字や形にすることで、意欲がわき、達成感を得ることが出来ますよ。私の目標は、去年はなかなか足を延ばせなかったところへ足を運んで多くの人の笑顔にふれることですかね??

中学生にとって、今年度から始まった新しい入試制度。そのスタートとなる私立高校の推薦入試が、1月16日より始まります。去年までは3学期が始まって10日もしないうちに学年末があって、1月の終わりに私立高校の推薦入試・・・というパターンでしたから2週間余り、これまでよりも早いペースで入試予定が進むことになりました。どうせなら「早くなって嫌だなー」と思うのではなく、「早く終わってラッキー」と考えられるくらいの余裕をもって挑んでほしいです。



今までも受験生に対してよく言ってきたことですが、試験の当日に会場で緊張して仕方ない・・・何かとてつもなく不安な気持ちに襲われてきた・・・と、なった時は、よーく周りを見渡してみてください。言葉は良くない言い方になりますが、会場にいる自分と同じ受験生を見ていると見た目で「勝ってる！」と、確信できる(思える)人が必ずいます。そんな彼？彼女？がいるんだから、自分は必ずできるはず・・・と、自信をもって入試問題に取り組

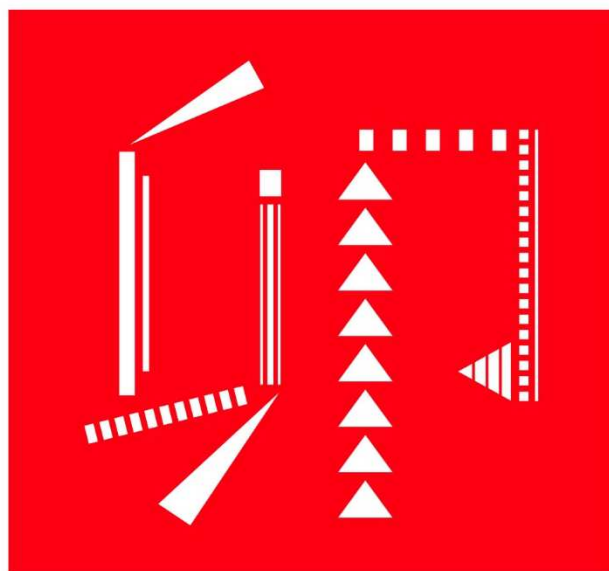


んでください。今になって思うと、後に私も大学生の時に友達になった人から、「自分の通った大学と違う大学の試験会場にいたよね？」と、声を掛けられたのはその人にロックオンされていたのかもしれませんが(笑)

面接試験でよく聞かれる、最近のニュース。サッカーワールドカップ・・・と、答える人が多いでしょうが、年が明けて少し余裕をもって朝、学校へ行く前に様々なニュースに目を向けてみましょう。何か面白いニュースが見つかるかもしれませんよ。あつ、最近読んだ本(今までで一番感動した本でも OK)に対する答えも用意しておいてください。

去年は、冬休みのスタートが遅く入試のスタートが早かったという事もあり、年末恒例の様々な行事ごとをキャンセルさせていただきました。また、みんなの入試や学年末テストが終わったところに改めて年末に出来なかったことを計画したいと考えています。その際は、参加してください。

また、新しい 1 年の始まりです。高鳴る期待を胸に新しい一年を楽しみましょう。よろしく願いいたします。



HAPPY
NEW YEAR
2023